



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月2日

上場会社名 株式会社テンポインノベーション 上場取引所 東
コード番号 3484 URL https://www.tempo-r.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 康雄
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部管掌 (氏名) 志村 洋平 TEL 03-6274-8733
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	7,098	16.3	525	△5.3	558	△3.9	381	△4.3
2023年3月期第2四半期	6,103	-	554	-	581	-	398	-

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 381百万円 (△4.3%) 2023年3月期第2四半期 398百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	22.64	-
2023年3月期第2四半期	22.55	-

(注) 2023年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	12,977	3,032	23.4
2023年3月期	12,882	3,195	24.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 3,032百万円 2023年3月期 3,195百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	16.00	16.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,844	13.6	1,276	5.3	1,306	3.2	891	0.7	52.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	17,674,400株	2023年3月期	17,674,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	900,608株	2023年3月期	650,588株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	16,844,848株	2023年3月期2Q	17,673,886株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」に移行し、より一層の経済社会活動の正常化が進められるなかで、各種政策の効果もあり、企業収益には緩やかな改善傾向が、雇用情勢及び個人消費には持ち直しの動きがそれぞれみられました。先行きについては、主要国における金融引き締めが継続し、中国経済の先行きが懸念されるなかで、海外景気の下振れ、物価上昇、金融資本市場の変動等のリスクもあり、不透明な状況にあります。

当社グループを取り巻く環境について、外食業界においては、「5類」移行後初の夏休み、猛暑による飲食需要の増加及び円安に後押しされたインバウンドの回復等によって、売上高、来客数が伸長した一方で、利益面は原材料と光熱費の高騰もあり、厳しい状況となりました。また、飲酒業態においては、遅い時間帯の来客と大規模宴会需要は徐々に戻りつつあるものの、店舗数の減少も影響し、回復に遅れがみられました。東京主要地域の不動産市況については、インバウンド需要が見込める地域を中心に、テナント募集の減少傾向が確認できる一方で、固定費が膨らむ大型の店舗物件、ブランド力に乏しい駅外周部等の店舗物件や集客面に課題がある空中階の店舗物件については、出店需要に弱さが残る状況となりました。

このような環境のなかで、当社グループが展開する店舗転貸借事業においては、旺盛な個人・小規模飲食事業者の出店需要に対応し、「好立地」「小規模」「居抜き」店舗物件の積極的な仕入れと共に、営業力向上に向けた採用及び教育の強化を進めました。また、中長期的な転貸借物件数の増加に対応するため、営業管理システムや電子契約の活用等のDX化を推進しました。不動産売買事業においては、店舗転貸借事業との連携強化による既存転貸物件の売却情報取得を進めると共に人員増を含む組織強化に着手し、顧客開拓に注力しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高7,098,645千円（前年同四半期比16.3%増）、営業利益525,806千円（同5.3%減）、経常利益558,991千円（同3.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益381,391千円（同4.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①店舗転貸借事業

店舗転貸借事業においては、当第2四半期連結累計期間における新規契約件数及び後継付け件数（閉店した店舗に対し新規出店者と転貸借契約を締結したもの）の転貸借契約件数の合計は234件（前年同四半期比4.5%増）となりました。また、当第2四半期連結会計期間末における転貸借物件数は前連結会計年度末より119件純増し、合計2,335件となりました。一方、給与・役員報酬や採用費等の増加により、販売費及び一般管理費は前年同四半期と比較して増加となりました。この結果、店舗転貸借事業の当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高6,626,044千円（前年同四半期比12.2%増）、セグメント利益423,004千円（同17.3%減）となりました。

なお、店舗セーフティー株式会社が営む店舗家賃保証事業の収益は、店舗転貸借事業のセグメント収益に含んでおります。

②不動産売買事業

不動産売買事業では、店舗転貸借事業を更に推進する為に、不動産業者とのリレーションシップ強化を目的として、店舗不動産の仕入販売や建築販売を行っております。当第2四半期連結累計期間においては、経済社会活動の正常化に伴い、市場における様子見傾向が軽減するなかで6物件を売却、6物件を取得し、当第2四半期連結会計期間末における保有物件数は6件となりました。この結果、不動産売買事業の当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高472,601千円（前年同四半期比139.1%増）、セグメント利益102,801千円（同135.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ94,635千円増加し、12,977,024千円となりました。これは主に差入保証金が249,245千円、前払費用が41,921千円、販売用不動産が35,334千円それぞれ増加し、現金及び預金が236,252千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ257,900千円増加し、9,944,993千円となりました。これは主に預り保証金が301,687千円、前受収益が114,882千円それぞれ増加し、未払法人税等が74,499千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ163,264千円減少し、3,032,031千円となりました。これは自己株式が272,275千円、利益剰余金が109,010千円それぞれ増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、2023年5月11日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,501,245	3,264,992
販売用不動産	337,396	372,730
前払費用	1,103,740	1,145,662
その他	185,654	185,887
流動資産合計	5,128,037	4,969,272
固定資産		
有形固定資産	666,515	664,854
無形固定資産	41,863	48,311
投資その他の資産		
差入保証金	6,423,205	6,672,451
その他	622,765	622,135
投資その他の資産合計	7,045,971	7,294,586
固定資産合計	7,754,351	8,007,751
資産合計	12,882,388	12,977,024
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	265,275	190,775
賞与引当金	46,872	31,811
前受収益	1,356,757	1,471,639
その他	644,363	557,394
流動負債合計	2,313,269	2,251,621
固定負債		
退職給付に係る負債	21,500	30,000
預り保証金	6,969,768	7,271,456
その他	382,554	391,915
固定負債合計	7,373,823	7,693,371
負債合計	9,687,092	9,944,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	308,394	308,394
資本剰余金	539,930	539,930
利益剰余金	3,153,526	3,262,536
自己株式	△806,554	△1,078,830
株主資本合計	3,195,296	3,032,031
純資産合計	3,195,296	3,032,031
負債純資産合計	12,882,388	12,977,024

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	6,103,772	7,098,645
売上原価	4,939,953	5,831,596
売上総利益	1,163,819	1,267,049
販売費及び一般管理費	608,843	741,242
営業利益	554,976	525,806
営業外収益		
違約金収入	6,893	17,652
受取補償金	80,671	28,097
助成金収入	11,342	-
その他	2,734	238
営業外収益合計	101,641	45,988
営業外費用		
支払補償費	68,787	5,298
控除対象外消費税等	4,701	5,355
その他	1,163	2,149
営業外費用合計	74,652	12,803
経常利益	581,965	558,991
税金等調整前四半期純利益	581,965	558,991
法人税等	183,260	177,600
四半期純利益	398,705	381,391
親会社株主に帰属する四半期純利益	398,705	381,391

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	398,705	381,391
四半期包括利益	398,705	381,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	398,705	381,391

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	581,965	558,991
減価償却費	18,649	20,889
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,539	△15,061
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,042	8,500
助成金収入	△11,342	-
前払費用の増減額 (△は増加)	△61,196	△41,921
差入保証金の増減額 (△は増加)	△276,806	△249,245
前受収益の増減額 (△は減少)	97,609	114,882
預り保証金の増減額 (△は減少)	273,639	301,687
販売用不動産の増減額 (△は増加)	△82,145	△35,334
その他	6,469	△81,802
小計	542,346	581,585
法人税等の支払額	△237,455	△248,674
助成金の受取額	11,342	-
その他	14	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	316,248	332,913
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	-	△11,320
無形固定資産の取得による支出	△8,708	△13,189
その他	△1,163	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,871	△24,509
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△212,086	△272,380
自己株式の取得による支出	-	△272,275
財務活動によるキャッシュ・フロー	△212,086	△544,656
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	94,289	△236,252
現金及び現金同等物の期首残高	3,467,517	3,501,245
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,561,807	3,264,992

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式250,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が272,250千円増加しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する事項

(単位:千円)

	報告セグメント		計	四半期連結損益 計算書計上額
	店舗転貸借事業	不動産売買事業		
売上高				
外部顧客への売上高	5,906,107	197,665	6,103,772	6,103,772
計	5,906,107	197,665	6,103,772	6,103,772
セグメント利益	511,223	43,752	554,976	554,976

(注) 2022年4月1日付で店舗セーフティー株式会社を新規設立したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、店舗転貸借事業に店舗セーフティー株式会社を含めております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する事項

(単位:千円)

	報告セグメント		計	四半期連結損益 計算書計上額
	店舗転貸借事業	不動産売買事業		
売上高				
外部顧客への売上高	6,626,044	472,601	7,098,645	7,098,645
計	6,626,044	472,601	7,098,645	7,098,645
セグメント利益	423,004	102,801	525,806	525,806